

令和6年度大河原教育事務所管内

# ジュニア・リーダー中級研修会

## 1 趣 旨

- (1) 子ども会活動及び地域社会の振興を図るため、子ども会活動の支援や地域活動を行う年少リーダー（ジュニア・リーダー）を育成する。
- (2) ジュニア・リーダーとして必要な知識・技能・態度を身に付けさせ、ジュニア・リーダー活動への実践力を高めさせる研修を行う。

2 主 催 宮城県教育委員会

3 共 催 社団法人宮城県子ども会育成連合会 仙南地区子ども会育成会連絡協議会

4 主 管 宮城県大河原教育事務所

5 後 援 宮城県高等学校長協会 宮城県中学校長会 大河原地区教育委員会協議会教育長部会

6 開催期日 令和6年7月6日（土）、7月7日（日）＊日帰り

7 会 場 宮城県蔵王自然の家、宮城県大河原合同庁舎

8 対 象 市町村教育委員会の推薦する中学2年生から高校生等で、次の3つの条件を満たすもの。

(1) ジュニア・リーダー初級研修を修了した者

(2) ジュニア・リーダー中級研修の受講に必要な活動実績（10時間以上）を有する者

(3) 少年団活動の中核的な役割を担うと期待される者



9 修了者 24名（中学生20名、高校生4名）

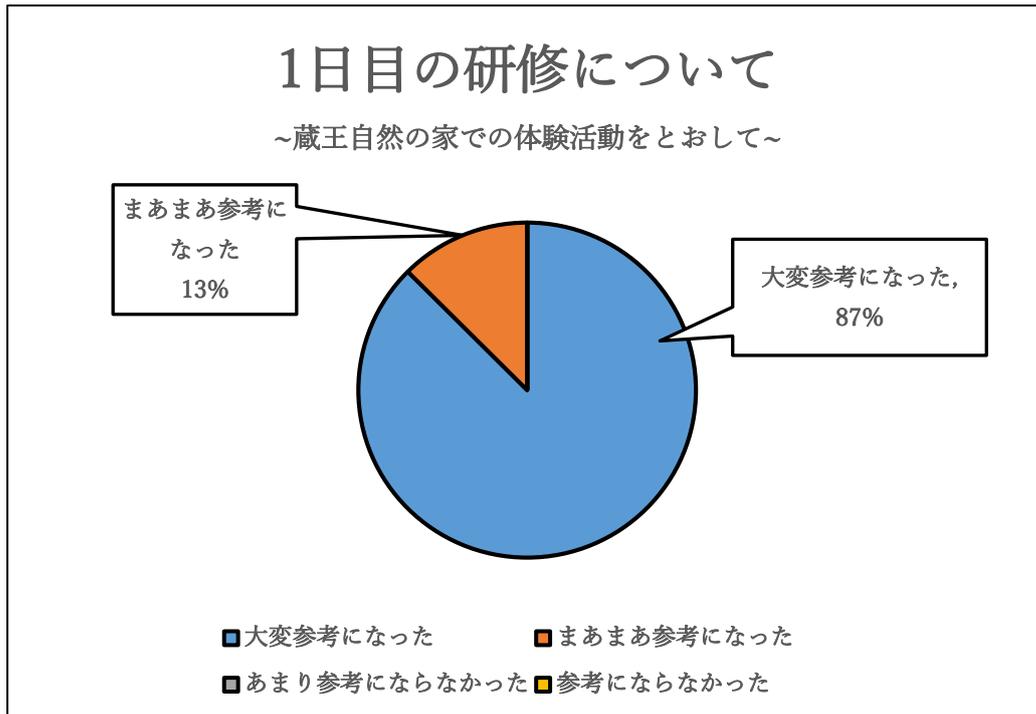
## ジュニア・リーダー中級研修会日程

大河原教育事務所

日 程	1日目 7月6日(土)	2日目 7月7日(日)
8:00	【受付】(8:30~8:45 体育館)	【受付】(8:30~ 合庁別館第二会議室)
9:00	【開講式】(9:00~ 体育館)	
10:00	<b>必修研修(1h)</b> 「レクリエーションを通じた集団づくりの活動」 講師：蔵王自然の家 主幹 村上智幸氏	<b>必修研修(2h)</b> 「安全教育:AEDを用いた心肺蘇生法」 講師：大河原消防署 署員
11:00		<b>選択研修(1.5h)</b> 「創作活動:身近な材料で作って遊ぼう」 講師：学校法人三幸学園仙台こども専門学校 特任教員 今野 佳代氏
12:00	<b>選択研修(3.5h)</b> 「実習活動：野外炊飯」 講師：蔵王自然の家 次長(班長) 相原みき氏	<b>必修研修(1.5h)</b> 「レクリエーションを通じた集団づくりの活動」 講師：大河原教育事務所
13:00	<b>選択研修(1.5h)</b> 「自然体験活動：沢登り」 講師：蔵王自然の家 主幹 村上 智幸氏	
14:00		<b>【閉講式】</b> (15:00合庁別館第二会議室) 修了証の交付、諸連絡、解散
15:00		
16:00	蔵王自然の家所長挨拶	
17:00	諸連絡・解散	【必修研修】 6.5時間(うち2時間はオンデマンド研修) 【選択研修】 6.5時間 【合計】 13時間 ※オンデマンド研修 ①子どもの理解 1時間 講師：認定特定非営利活動法人こども∞(むげん) 感ばにー 代表理事 田中 雅子氏 ②ジュニア・リーダーの役割 1時間 講師：一般社団法人宮城県子ども会育成連合会 専門指導員 遊佐 直弥氏



## 参加者の声



1. 1日目の研修について ～蔵王自然の家での体験活動をとおして～ 評価の理由
<b>【大変参考になった】</b>
自分も楽しみながら相手も楽しませることがとても大変で、大事なことだということを学ぶことができたからです。
ジュニア・リーダーは、どのように子供たちに接して注意すればよいか分かったからです。また、アイスブレイクでどのようなことをすればよいか分かったからです。
知らない人といろいろ楽しいことをしたからです。
新しい体験をすることができて、いろいろなネタを得たからです。
1日目は、どうやれば絆を深められるのかを考えて、試行錯誤しながら交流できました。また、野外炊飯や沢登りでは、自分の班もそうだけれども違う班とも協力し助け合いながらできたからです。
初対面のジュニア・リーダーとのアイスブレイキングでは、実際に子供たちの側に立ってレクリエーションを体験できて良かったです。また、沢登りではお互いがコミュニケーションを取って、危ないところを伝え合うことが大きな意図だったと思います。
支援員の方から「わんぱく教室」などで使えるような遊びを学んだり、去年の初級研修以来のキャンプ体験ができたりしたからです。また、初めての沢登りで、様々なことを想定してKYTを意識することができたからです。
アイスブレイクでは、支援者や先生からそのゲームを行う際に気を付けることや、ゲームの意味などを教えてもらいながら、自分たちが実際に行う場面を想像しながら改めて考え直すことができました。また、野外炊飯でも、本当に危ない時以外、研修生から質問がなければ見守って下さり、サポートも大事だが、本人にやらせてみて、ちょっとの手助けにすることが大切だと学ぶことができました。
沢登りなど、初めての体験をできたからです。
アイスブレイクや沢登り、野外炊飯でも、これからの活動に活かせると感じたからです。

私が知らないアイスブレイクを知ることができたからです。また、沢登りでは安全面に気を付けられたからです。

仲間と協力することの大切さが、沢登りやアイスブレイクで体験できたからです。

野外炊飯では、みんなで協力しながら作ることが大切だと知ることができました。また、沢登りでは、みんなで声掛けをしながら行くことが大切だと、改めて再確認できたからです。

カレー作りや沢登りで「協力、が大切なことが改めて分かりました。一人でやろうとしてもできることは限られています。それに協力することで、協力した人との仲がもっと深めることができます。だから、一人でやろうとはせず、みんなと協力することが大事だということが分かりました。

ゲーム等を教えてもらって、どんなときにどんなゲームをしたらよいか学んだからです。

支援者や教えてくださった方々の話をよく聞いて学習できたからです。

チームで協力して料理を完成できた達成感を感じることができたからです。

初めて知ることができたゲームがたくさんあったからです。沢登りを初めてすることができたからです。

先輩ジュニア・リーダーからゲームや手遊びを教えていただき、ジュニア・リーダーの活動で生かそうと思ったからです。

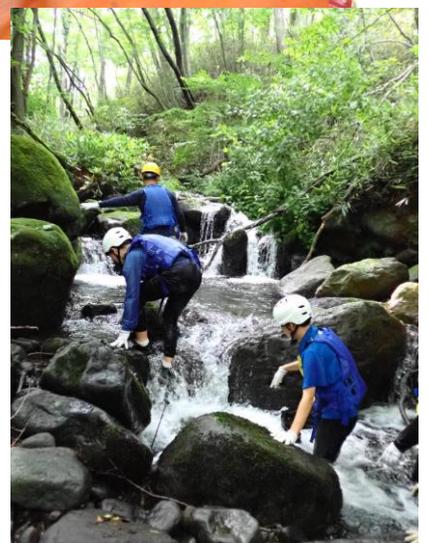
アイスブレイクの共有で、子供たちが楽しいと思えるような遊びをたくさん知ることができて良かったです。危険予知トレーニングで身に付けたことを生かして、周りの人たちを見守っていきたくて思いました。

**【まあまあ参考になった】**

安全性や協力性を大事にしました。

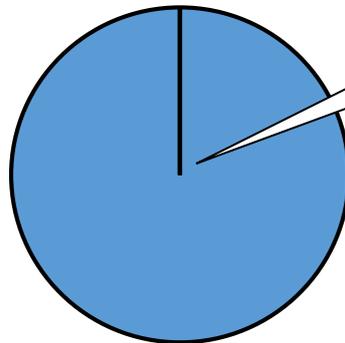
自分の遊びのレパートリーが少なかったので、増やすきっかけになったからです。

自分たちだけでやる力がつきました。



## 2日目の研修について

～大河原合庁での講義・演習をとおして～



大変参考になった,  
100%

- 大変参考になった
- まあまあ参考になった
- あまり参考にならなかった
- 参考にならなかった

### 2. 2日目の研修について ～大河原合庁での講義・演習をとおして～ 評価の理由

#### 【大変参考になった】

救命救急講習、創作、ゲームを考えることも、これからのジュニア・リーダー活動にも活かせると思ったからです。

心肺蘇生法やAEDについて知ることができたからです。また、子供たちをもっと楽しませるにはどうすればよいかについて知ることができたからです。

物作りで人と一緒に考える楽しさが分かりました。

みんなで協力して企画をしたり、分け合ったりして活動することの大切さや、言葉にして表現することの大切さを学ぶことができたからです。

時間が押している中で、人命救助やオリジナルゲームなどを作れたからです。

救急救命を学べたからです。

心配蘇生法で真剣に参加したり、仲間との協力性や主体的に活動を行ったりすることができたからです。

2日目の心肺蘇生では、もし周りの人が倒れたらという実践的なことを体験してみて、一人一人が率先していかないと人の命は助からないことが分かりました。もし、そのようなことが起きたら、怖がったりせず実践したいです。ゲーム作りでは、決められた時間内にまとめないといけなかったのですが、自分なりに積極的に意見を出し合いながら活動することができました。

救急救命講座では、危ない状態の誰かを助けられる自信がもてました。おもちゃ作りでは、班のメンバーと一緒に作れて楽しかったです。ゲームの設定作りでは、即興でしたが班のメンバーと一日目とは比べられないほど、積極的に意見の交換ができました。

やったことなかった心肺蘇生法を体験することができ、AEDの使い方もよく分かりました。また、創作活動でも上手く作る方法を教えてもらったからです。

新しいゲームなど、いろいろなことが分かったからです。

沢登りでは、子供たちにとってどこが危ないのか、どうすれば怪我なく終わられるのかについて考えることができたからです。

中学校の時に救急救命の授業は受けましたが、それよりも詳しく AED の使い方を知ることができまし、子供会などのイベントで使えるなおもちゃの作り方も知ることができたからです。

AED という普段習うことができない、人を救うことができる道具の使い方や、応急処置の仕方など、普段の生活でも使える知識・技術を教えていただき、人を救うということは速さや周りの協力が大事だということを学びました。実際に普段の生活で、今回学んだことを活かせる場面に出会ったら、自分にできる最大のことを行い、知識が無駄にならないようにしたいと思います。また、ジュニア・リーダーの活動でも、応急処置等が実践できると思うので、自ら進んで行きたいです。

いつ誰が倒れたりするか分からないから、いつでも人助けができる講習でした。

心肺蘇生法や AED の使い方、人を助けることができる大切なことを学ぶことができました。創作活動では、割り箸やペットボトルを使って、みんなが楽しめる遊びを学ぶことができました。ゲームを考える活動では、時間内にみんなで協力をしてゲームを考え、説明することができました。ですが、安全性やみんなが楽しめるゲームにするには、もっと考えないといけないところがあるので、他に違うゲームを考えた時は、実際にジュニア・リーダーがやってみて、子供たちが楽しめるゲームを考えたいです。

救急救命を通して、命に関わる重要なことを学んだからです。

心肺蘇生は実際にはやったことがありませんが、今回の講習で習ったことを生かして、人々を助けたいです。一番良いのはそういうことが目の前で起きないことですけど。

AED の使い方や、身近なもので手作りするなど、いろいろなことが学習できたからです。

子供との付き合い方や緊急時の対応の仕方などを学べたからです。

創作の時間で学んだことは、子ども会での遊びにも使えるからです。

救急救命士でこれからそういう場面に出会ったときに、今回学んだことを活かせると良いなと思いました。



### 3. 研修会全体をととしての感想

この二日間の研修では、他の場所ではなかなか学べない仲間との協力の仕方や心臓マッサージ、人工呼吸、AEDの使い方、自分も楽しみ相手も楽しませる力など、たった二日間とは思えないくらいたくさん学ぶことができました。この体験をこれからのジュニア・リーダー活動で生かしていきたいです。二日間ありがとうございました。

普段のジュニア・リーダー活動ではできないことや、いろいろな仲間と協力してたくさん活動を行うことができました。同時にコミュニケーション能力を高めることができました。

自分で考え、仲間たちと協力して活動する大切さを改めて学んだので、それをこれからも活かせるように頑張りたいです。

今回の中級研修会では、発言力と積極性が成長できました。発言をし、積極的に行動しないと他人に迷惑をかけたり、自分にも影響が出たりしてしまい、物事が進められないからです。特に感じられたのがゲーム作りのときで、話さないと進められないし実行しないと完成しないからです。

今回の研修を通していろいろなことが分かりました。1日目では、初めて喋る人がたくさんいたけれど、アイスブレイクなどを通して仲良くなることができました。アイスブレイクで新しいゲームなど初めてのことをたくさん知ることができました。沢登りでは、仲間と協力して危険な箇所などを「そこ危ないよ」などと助け合いながら登ることができました。

2日目は救急救命で命の大切さを知ることができました。もし自分の目の前で人が倒れていたら、少しでも力になれるように救命処置をしたいです。そしてものづくりでは、余ったものを使って新しいおもちゃを作る想像力が鍛えられました。ものづくりを通して、子供とのコミュニケーションを取れるようになると思いました。今回教わったことを参考にして、いろいろなものを作りたいです。グループでのゲーム作りでは、ものづくりで作ったものを使ってゲームを考えました。難しかったけれど、班で協力して楽しんでもらえるようなゲームを作れました。自分が楽しむだけでなく、相手にも楽しんでもらえることを考えて、ジュニア・リーダーとして子供たちと接していきたいと思いました。

私は今までコミュニケーション能力があると思っていましたが、それはある特定の人に対してだけに通じるコミュニケーション能力だったんだと知ることができました。班の中で一番年上だったこともあり、積極的にメンバーに話しかけましたが、口を聞いてくれず目も合わない子もいて心が折れかけてしまいました。1日目の後半の活動では怖くなってしまい、自分から他の人に声をかけに行かなくなっていました。

しかし、それではダメだと思い、支援者の方にも相談してアドバイスをもらい、2日目は笑顔と一緒に活動することを心がけて動きました。その結果、目はあまり合うことはありませんでしたが、コミュニケーションを取ることができました。さらに、お昼ご飯を配るときなどに主体的に動くことができ、他の班の人とも喋ることができました。

このことから、ジュニア・リーダーは笑顔が基本で、それ以外のことは後からついてくるんだということを知ることができました。まだまだ足りないところばかりだと気付かされた研修会でしたが、それと同時にこれからの活動に対して手応えを感じることもできた研修会でした。ジュニア・リーダーとしてさらに成長したいと感じました。

最後にこのように素晴らしい機会を与えてくださった方々、本当にありがとうございました。

高3ということで、あと1年しか活動することはできないのですが、ジュニア・リーダーとしてだけでなく、一人の人間として大切なことを学ぶことができました。基本的な挨拶や返事、物事に取り

組む姿勢など、どんな場面でも大切なことで、自分たちから発していかないと子供たちとコミュニケーションを取ることは難しいし、ゲームを楽しく行うことは無理だと思いました。「ましゅまろ」も言っていたように、子供たちに「話しかけてね」ではなく「話しかけに行くから引かないでね」という自分から行く姿勢を全開にしていこうと思いました。

自分は今まで、子供たち全員が同じ方向を向かないと楽しめない、ダメだと考えていましたが、ジュニア・リーダーもいろいろな人がいるように、子供たちもいろいろな子供たちがいるのだから、相手が今何をしたいのか、何を考えているのかということを感じながら接することが大事なんだと気付かされました。

ジュニア・リーダーの活動は残り少ないですが、同じ地域の人に今回学んだことを伝えて、変われるようにしたいです。

自分は支援者の方々とあまり歳が離れていないのに、同い年と思えないほど立派に見えました。自分も支援者の方々のような対応ができるよう、もっと経験を増やしていきたいです。

この研修会で、私はたくさんの方が成長できたと思います。沢登りだったら安全面について、創作活動だったらグループワークについてなどを知ることができました。そして私ができるようになりたかった「臨機応変な対応」ができる手がかりになるものがたくさんありました！

たくさんの方と交流でき、学校では学べないことをいろいろ学べて良かったです。

沢登りが楽しかったです！ 感想を書く時もっと時間が欲しかったです。

すごくいい経験になって良かったです。今回学んだことを生かして子供たちに接していきたいです。子供たちに楽しんでもらえるには、どうすればよいかなど教えてもらえて良かったです。今回学んだことを後輩に伝え、より成長できるジュニア・リーダーになりたいです。

いろいろな体験ができてすごく楽しかったです。

新しい体験がたくさんできたので良かったです。この研修で学んだことをこれからたくさん活かしていきたいです。この度は本当に忙しい中ありがとうございました。

初めは緊張もあって声が出せなかったけれど、最終的には大きな声で返事ができたので、それを最初からできる力を身に付けたいと思いました。

ジュニア・リーダーについての基本と活動には、ねらいが必ずあることなど、たくさんの方を知って学ぶことができました。そして、反省点を見つけることもできたので、反省点はこれからの活動で意識をしたいと思います。これまでの良かった点はこれからも意識して続けて、自分も子供たちも楽しめる活動ができるように頑張りたいです。

2日間の研修では、たくさんの方の学びがありました。まず第1に、支援者(上級)の方たちがとても楽しそうでした。自分が楽しまないと周りも楽しめないということ、身をもって体験しました。また、救急救命講習では、AEDの使い方等、重要なことを学びました。僕も一年後、支援者の皆さんのような、立派でカッコいいジュニア・リーダーになりたいです。本当にありがとうございました

一人で不安だったこともあるけれど、みんなと仲良くなれてよかったです。学んだことを次に生かして頑張りたいです。

今後役に立つであろう情報ばかりで、とても参考になりました。

ジュニア・リーダーとして成長させてくれた研修会でした。これをこれからも活かしていきたいです。

考えてもわからないことは、協力すれば大体のことは乗り越えられるということを知りました。前までは一人で頑張ろうと思っていたけれど、今回のことを生かし協力して物事を進めていきたいと思いました。子供たちとアイスブレイクなどで仲良くなれたらいいなあと思いました。

この研修で新しい遊び、初めて会う人たちとの交流、初めての沢登り、救急救命など、普段体験できないことをたくさん経験することができて、とても良い経験となりました。ありがとうございました。今回の研修では知らないジュニア・リーダーと、一からカレーを作ったり、協力して沢登りをしたりして、どうすれば子供たちが楽しみ、怪我なく終われるのかなど、ジュニア・リーダーとして大切なことを教えていただいて、とても勉強になりました。

